

1. 科目名 (単位数)	心理学研究法 (4 単位)	3. 科目番号	PSMP3143
2. 授業担当教員	魏 孝棟		PSMP3122
4. 授業形態	講義・実習・演習(ディスカッションを含む)	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係	心理学入門、心理学概論、統計学、心理統計法、心理学基礎実験の全てを履修済みであること。		
7. 講義概要	<p>心理学は、具体的に見ることのできない人の心を対象としていることから、一般の人にも興味を持たれやすい学問であり、身近なもののように思われる。しかし学問としての心理学は実証科学としての性格を持っており、具体的に見ることのできる対象を扱う自然科学の方法論と共通するところが多い。そのため、心理学を研究する際、具体的に見ることのできない心を見えるようにするための工夫が求められることから、人の心という対象を実証科学的に扱う方法は、本質的な難点を伴っている。</p> <p>そこで、本科目では、心理学を科学として研究するための代表的な方法である実験法、調査法、観察法、検査法、面接法等について、それぞれの長所短所の両面、並びに研究における倫理を学び、実践するための質及び量のデータを用いた実証的な思考方法を身につけることを目指す。</p>		
8. 学習目標	<p>1.科学としての心理学であることの認識を持ち、実証科学的研究方法(量的研究および質的研究)の手順を理解する。</p> <p>2.心理学の代表的な研究方法について理解し、自らの言葉で説明できるようになる。</p> <p>3.心理的な問題をいかに研究に乗せていくかについて、自ら考え、実践できるようになる。</p> <p>4.心理学研究における倫理とそれを遵守することの重要性を理解する。</p>		
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	<p>各テーマの終了後に簡単な小テストを実施する。</p> <p>授業内で実施した研究法の実習について、報告レポートを作成すること。</p>		
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】 三浦麻子・小島康生・平井啓 (編集) 『心理学研究法 (公認心理師スタンダードテキストシリーズ 4)』 ミネルヴァ書房、2020。</p> <p>【参考書】 授業内で必要に応じて紹介する</p>		
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <p>1.科学としての心理学であることの認識を持ち、実証科学的方法の手順を理解していること</p> <p>2.心理学の代表的な研究方法について理解し、自らの言葉で説明できること</p> <p>3.心理的な問題をいかに研究に乗せていくかについて、倫理的な問題を含めて、自ら考え、実践できること</p> <p>○評定方法</p> <p>学則で定められた単位取得の条件(3/4 以上の出席)を満たしていることを前提として、授業態度(授業への積極的参加)30%、グループ発表 30%、試験(小テスト、課題レポート)40%として算出した合計得点により成績評価を行う。</p>		
12. 受講生へのメッセージ	<p>本講義では、実験、調査、観察、面接といった多様な研究手法を学び、それぞれの長所と短所を理解します。これらの手法を活用することで、心理学の問題に対する思考力を身につけることを目指します。また、授業を通じて、データ分析能力と倫理的な研究を行うためのスキルの獲得が期待されます。</p> <p>実習では、グループでの研究計画立案と実施が重要な役割を果たします。そのため、無断での欠席や遅刻、早退は避け、積極的な参加と取り組みが望ましいです。互いに協力することが、充実した学習経験を作る上で不可欠です。</p>		
13. オフィスアワー	授業において知らせる		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第 1 回	オリエンテーション 心理学研究法概論	事前学習	教科書の該当部分を予習する
		事後学習	心理学研究法の概要を理解する
第 2 回	心理学研究のリサーチデザイン	事前学習	教科書の該当部分を予習する
		事後学習	授業の内容を復習する
第 3 回	心理学における研究倫理	事前学習	教科書の該当部分を予習する
		事後学習	授業の内容を復習する
第 4 回	実験法 (1) : 基礎	事前学習	教科書の該当部分を予習する
		事後学習	授業の内容を復習する
第 5 回	実験法 (2) : 実験の種類と具体例	事前学習	教科書の該当部分を予習する
		事後学習	授業の内容を復習する
第 6 回	実験法の準備 (実習)	事前学習	実習の準備をする
		事後学習	授業の内容を復習し、実習の内容をまとめる
第 7 回	実験法の実施 (実習)	事前学習	実習の準備をする
		事後学習	授業の内容を復習し、実習の内容をまとめる
第 8 回	実験法のデータ整理・分析 (実習)	事前学習	実習の準備をする
		事後学習	授業の内容を復習し、実習の内容をまとめる
第 9 回	実験法の結果のまとめ (実習)	事前学習	実習の準備をする
		事後学習	実習レポートを作成する
第 10 回	面接法 (1) : 基礎	事前学習	教科書の該当部分を予習する
		事後学習	授業の内容を復習する
第 11 回	面接法 (2) : 調査的面接法の基本プロセス	事前学習	教科書の該当部分を予習する

		事後学習	授業の内容を復習する
第12回	面接法の準備（実習）	事前学習	実習の準備をする
		事後学習	授業の内容を復習し、実習の内容をまとめる
第13回	面接法の実施（実習）	事前学習	実習の準備をする
		事後学習	授業の内容を復習し、実習の内容をまとめる
第14回	面接法のデータ整理・分析（実習）	事前学習	実習の準備をする
		事後学習	授業の内容を復習し、実習の内容をまとめる
第15回	面接法の結果のまとめ（実習）	事前学習	実習の準備をする
		事後学習	実習レポートを作成する
第16回	調査法（1）：基礎	事前学習	教科書の該当部分を予習する
		事後学習	授業の内容を復習する
第17回	調査法（2）：発展的方法とその事例	事前学習	教科書の該当部分を予習する
		事後学習	授業の内容を復習する
第18回	調査法の準備（実習）	事前学習	実習の準備をする
		事後学習	授業の内容を復習し、実習の内容をまとめる
第19回	調査法の実施（実習）	事前学習	実習の準備をする
		事後学習	授業の内容を復習し、実習の内容をまとめる
第20回	調査法のデータ整理・分析（実習）	事前学習	実習の準備をする
		事後学習	授業の内容を復習し、実習の内容をまとめる
第21回	調査法の結果のまとめ（実習）	事前学習	実習の準備をする
		事後学習	実習レポートを作成する
第22回	観察法（1）：基礎	事前学習	教科書の該当部分を予習する
		事後学習	授業の内容を復習する
第23回	観察法（2）：発展的方法とその事例	事前学習	教科書の該当部分を予習する
		事後学習	授業の内容を復習する
第24回	観察法の準備（実習）	事前学習	実習の準備をする
		事後学習	授業の内容を復習し、実習の内容をまとめる
第25回	観察法の実施（実習）	事前学習	実習の準備をする
		事後学習	授業の内容を復習し、実習の内容をまとめる
第26回	観察法のデータ整理・分析（実習）	事前学習	実習の準備をする
		事後学習	授業の内容を復習し、実習の内容をまとめる
第27回	観察法の結果のまとめ（実習）	事前学習	実習の準備をする
		事後学習	実習レポートを作成する
第28回	介入研究法	事前学習	教科書の該当部分を予習する
		事後学習	授業の内容を復習する
第29回	研究成果の公表	事前学習	教科書の該当部分を予習する
		事後学習	授業の内容を復習する
第30回	まとめ	事前学習	心理学研究の意義を考える
		事後学習	これまでの授業内容を自分なりにまとめ、心理学研究法の重要性を理解する